

おれんじニュース

No349

2019年4月

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
応急処置 & 搬出訓練	4
鳥屋山	5
黒岩山、岳滅鬼山	6
～こんばんは～	7
おれんじカレンダー	8

鳥屋山 奥之院に向う

	2019年	4月	5月	時間	場所
専門部会		9日(火)	7日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会		24日(水)	22日(水)	19:00~21:00	公民館

4 月



部	山行部	技術研修部	自然保護部	ひまわり部
月/日(曜)	4/7(日)	4/14(日)	4/21(日)	4/26(金)
山名(行事)	根子岳東峰	九重山系 (鳴子山、稲星山)	鹿嵐山	女神大橋～天門峰
地 図	根子岳	大船、九重	下市、耶馬溪東部	長崎西南部
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15
難 易 度	体力 1 / 技術 1	体力 2 / 技術 1	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1
帰着時間	18:00	18:30	18:30	16:00
歩行時間	4.0h	6.0h	3.0h	3.0h
交通手段	ジャンボタクシー	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	有り	有り	無し
参加費	5,000	5,000	5,000	1,000
申込期限	4/5	4/6	4/14	4/19
集 約	田村	山下ちず子	坂本	林孝子
備 考	世界一の景観、風化した痩せ尾根に危険が多く潜む、面白い山。	4,000 本の山桜を見にいきます。	ツクシシヤクナゲが見られるかも。地蔵峠の景色は素晴らしい。	天門峰(しらと)から足下の女神大橋と長崎港の景色が素晴らしい。

5 月

部	技術研修部	山行部	ひまわり部	自然保護部
月/日(曜)	5/1(水)～3(金)	5/3(金)	5/10(金)	5/25(土)
山名(行事)	祖母、天狗岩	由布岳	野岳湖周辺散策	平尾台(貫山)
地 図	祖母・見立	別府西部 日出生台	武留路山	苅田
集合場所	西諫早駅 8:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 2 / 技術 2	体力 2 / 技術 1	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1
帰着時間	3 日 18:00	19:00	14:30	18:00
歩行時間	7.0h or 3.5h	5.0h	2.5h	3.5h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	ゲストハウス(尾平)	無し	無し	無し
温 泉	有り	無し	有り	無し
参加費	20,000	5,000	500	5,000
申込期限	4/14	4/26	5/7	5/7
集 約	山下ちず子	田村	林孝子	中野
備 考	あけぼのつつじを見に行きます。	カラソウ、ヒメヤメに会えます。正面登山口より	鉢巻山と裏見の滝でシヤクナゲを見る	春の花畑と新緑に映える石灰岩を逍遥します

事務局より

- ・第40回定期総会のお知らせ

日時：4月6日(土) 13:30～17:00 場所：西諫早公民館
*懇親会は白岩公民館で18:00～ 詳細は後日連絡します。

◇春の登山の注意点

3月に入るところには、誰もが暖かさや陽気を感じてイキイキしてきます。

しかし、山に登ると気温は100mで0.6度下がり、体感温度は1度下がります。春とは言えども防寒対策は必須です、基礎事項を守り、準備を十分行って、安全で楽しい登山をしましょう。

1. 天気予報

春は気温や天気の移り変わりが激しく、冬の冷たい空気と春の強い日差しが混ざりあって、天気の変化が激しくなります。高気圧、低気圧が交互に発生し、2000mを越える山々は5月でも雪山です。太平洋側の低山でも春先の低気圧が日本の南岸を通過する時には雪が降ることもあります。

朝空を見上げてテレビ、ラジオの天気予報を見て聞いて自分なりに予想をする習慣を身につけましょう。

・春の雲

***高層雲**：通称「朧雲」空全体を覆う白や灰色の雲、雲の厚さが厚く、氷と水滴で形成され、厚みを増すと高い山では霧に包まれ雪や雨が降り出す。

***層雲**：「薄雲」薄いベールのような雲で陰影がなく、全天を覆う、天気は下り坂に向かい、翌日は雨となる。

***積雲**：地面が強く熱せられた時に、暖まった空気が上昇することで発生する。大気が不安定なら上方へ発達し積乱雲になり、大雨、落雷、突風を起こす。



高層雲



層雲



積雲

2. 服装レイヤリングの基本



- ① アウターレイヤー・・・保温・防水・防風機能付き(ゴアアテックス他)
- ② ミドルレイヤー・・・保温性の高いもの(化繊 or 化繊+綿の混紡)
- ③ ベースレイヤー・・・保温・速乾性の高いもの(化繊)

また、ベストを1枚(体幹軸腹部回りを暖める)帽子や手袋、雨具は必携です。

3. 登山道

春の雪解けした登山道の下層は凍りついていたたり、**落ち葉**で覆われている道は滑るので要注意です。

簡易**アイゼン**と**登山用ロープ**を携行しておくことが必要となります。

県連便り

「労山クライミングフェスタ in 比叡山」

開催日：4月6日(土)～7日(日) 雨天中止 場所：比叡山 1峰、3峰、主要ルート
参加費：¥1,000 参加対象：九州地区労山会員で労山遭対基金に加入または遭難保険に加入
締め切り：3月25日 九プロ事務局吉永まで FAX:090-409-2812 mail:fwaf000@gmail.com

✦「安全登山の為の知識と技術」公開講座

日程：6月15(土) 14:00～16:00 場所：長崎平和会館ホール(長崎市平野町) 入場無料
主催：公益社団法人 日本山岳ガイド協会
独立行政法人 日本スポーツ振興センター国立登山研修所

応急処置 & 搬出訓練

参加者 川原・中須賀・鎗水・坂口・松岡・工藤・西・白石・田中・村川

2019年1月19日に県連主催の応急処置と搬出訓練に参加しました。場所は涼坂運動公園(市民の森)で、総勢約30名程度(オレンジハイキングクラブからは10名)でした。

午前中は多目的ホール内で、松菌講師による応急処置でした。松菌講師は、山登りの経験が豊富で元保健師である為、山でよく遭遇する事故に対する応急処置を解り易く説明されていました。特に、田中さんが負傷者と見立てられ、添木及び布(ビニール袋)を使った負傷箇所の固定方法はためになりそうでした。

午前中の残りの時間で、屋外で搬送訓練のデモを行い、昼食後、搬送訓練の実践を行いました。

搬送法は、立木利用担架・ライトハーネスとザック利用背負い搬送・布担架の3パターンあり、それぞれ、塩田さん、川原(慶)さん、鎗水さんがサポーターとなって行いました。

私は、ライトハーネスとザック利用背負い搬送を体験しました。

この方法だと、女性が男性を背負う事ができる程容易ですが、アップダウンがあり足元が悪い山道では、長距離の搬送は相当な体力が必要と考えられます。

また、立木利用担架は、立木を切って担架を作るまでに手間がかかり大変ですが、搬送時の安定感は良さそうでした。オレンジが携帯している布担架は、軽量で持運びが容易ですぐに準備ができる優れたものですが、搬送時に持ち手に荷重の偏りが生じるなど、それぞれの方法には一長一短があります。

大事な事は、日頃から山筋ゴーゴー体操等で体力・脚力・バランスを付け、山では足元を良く確認して事故を起こさないことだと思います。ご安全に！

(村川 記)



骨折の応急処



ザックによる背負い



布担架による搬出



立木利用の担架による搬出

2/24 鳥屋山(日)(645,1m)

行程

本諫早 6:50—諫早 7:00—西諫早 7:10—甘木 IC8:45—佐田 9:20/P9:35～キャンプ場 10:05～4 合目 10:48～6 合目 10:58～8 合目 11:12～鳥屋山(昼食)11:26/1156～奥之院 12:15

復路

奥之院 12:20～鳥屋山 12:55～8 合目 13:00～6 合目 13:11～4 合目 13:18～キャンプ場 14:05～P14:28—甘木 IC15:20—西諫早 17:30

石仏に心あらわる鳥屋山
水籬の甘木朝倉
すがのやまびと



8合目からの鎖場



鎗水 西 林和 松岡 豊島 福岡 高森 中須賀
山下 乾 工藤 今坂 国分 川原 白石
田中 田村 高田純 中野



珍しい手の形の石仏

登山概要

標高差400mで比較的ゆっくり行けるが、北部九州豪雨の爪痕で入山が禁止されており、登山道が荒れている。キャンプ場から急坂を登ると女道と男道の分岐に出る。女道は危険ではないが、下りの男道は断崖を下りるよう注意を要する。登山中展望はよくない。唯一鳥屋山から筑後平野と耳納連山が見渡せる程度である。今回は3グループでゆっくり組も積極的に人材の配置を行った。反省点として男道を下山中足を滑らせて斜面に落ちた。幸い大木にひっかかり救助役に補助してもらい大事にいたらなかった。

ちよっと感想

* 低山なれど急坂や鎖場があつて楽しかった。水害の跡が生々しく早く復旧できることを祈ります。石仏の多さに驚きました。霊山のおもいが一層強く感じ礼拝の気持ちで登山した。

* 分別ガイドには技術1、体力1となっていたし自然保護部の山行だと甘くみていたら下りの男道は厳しかった。

* キャンプ場、不動明王のお寺を清掃するおばさん(八十六歳)の中島さんに感謝されました。この寺は島原の人たちが毎月二十四日にマイクロボスでお参りしていたと聞きました。世の中狭い！

* 歴史のある山ということを楽しみにしていました。期待通りの山で楽しかった。

* 予定のふろに希望者が少なく入れなくて残念。次こそお願いします。

* A班B班C班の設定になるとついでに由布岳で使った『ええ加減なA班』『おバカなB班』が復活した。



豪雨災害の爪痕が生々しい



左側が切れ落ちたロープ場

3/17(日)

黒岩山(878m)

岳滅鬼山(1036m)



岳滅鬼山



黒岩山



行程

諫早駅裏6:20—金立—太刀洗SA8:10—杷木IC8:23
—英彦山大権現P9:16／9:25～黒岩山分岐10:00～
黒岩山頂上10:30～展望岩／下山10:55～大南林
道(昼食)11:30～11:50～岳滅鬼峠～岳滅鬼山頂上
13:13～岳滅鬼峠～大南林道～黒岩山分岐～英彦
山大権現P15:25—しゃくなげの湯15:35～16:15—
杷木IC17:13—太刀洗SA—金立SA—諫早IC19:13

*A 班岳滅鬼山登山口 10:50～峠 11:20～山頂 12:20～峠 13:40～登山口
14:00(汐井川で全班合流)

登山概要

最初の渡渉は色々な場所を皆無事に渡れた。黒岩山の分岐で A 班は岳滅鬼山に向かった。

BC 班は黒岩山へ。急登だが順調に進んだ。展望岩は 10 名程登った。下りる時 M 氏がロープを掛けて安全に下りられた。岳滅鬼山のルートはかなり厳しく荒れていた。岳滅鬼峠は地図上とは違うようだったがあえてそちらのルートは歩かなかった。Y 氏の助言によると荒れているとの事。岳滅鬼山からの下りに I 氏が一人早く下りていき汐井川の渡渉部分にロープを渡してくれていた。A 班の人にも間に合ったらしい。皆さん、とにかく健脚だった。何よりである。

ちょっと感想

- * 黒岩山も岳滅鬼山も、標高はあまり高くないけど急登があり岩場がありおもしろかった、でもきつかった。
- * 岳滅鬼峠から山頂まで地図では近いが、実際には厳しかった。それだけに充実感があった。
- * A 班でも、岩登りとか長い距離を楽しめて、さらにいい天気恵まれて最高の 1 日でした。



松岡 山下千 川原 田村 下釜 山下文 高森 村川 金丸
乾 鎗水 國分 白石 今坂 田中 福岡 小熊 松園 米田

～こんばんは～

(山の怪談)

もう10年、いやもっと前の事、私は黒部源流の山小屋で道を治したり、道標を建てたり、遭難者の救助をしたり、と云う仕事をしていました。

その頃、小屋のオーナーに聞いた話です。

それはある年の9月の末、雨の日の夕方、全身ずぶ濡れになって疲れ果てた青年が、倒れ込むように小屋に入って来ました。そしてそのまま寝込んでしまい、二日三日と弱っていき五日目には、亡くなってしまいました。

遺体は山で茶毘にふされ遺族の手に引き取られて、山を下って行きました。

そして一年後の9月の末の頃、登山者は眠りにつき小屋は消灯し、入口の扉を閉めた後「こんばんは」と云う声がしたので扉を開けてみると誰も居ません。それで扉を閉めるとまた「こんばんは」と声がします。近くのテント場の人々が来たのかなと思いましたが誰も居ません。空耳だろうと思えば扉を閉めたところ、「ありがとうございました」と云う微かな声がオーナーには聞こえたそうで、あの青年がお礼を云いに来たのかなと思ったそうです。

そして次の年も、その次の年もそんなことが有ったそうです。

私が居た頃はそれは無くなっていました。



黒部源流の山と云えば北アルプス最奥の地にあり、この山域に至るには、険しい山道を長時間、登り下りしなければならず、体力の消耗も激しく疲労は最高に達します。

極度の疲労と深い孤独感は、幻覚幻聴に陥る事が有るそうです。だとすれば山小屋にはその条件は十分に備わっています。更にその上に先入観が重なれば尚の事、そして種々の偶然の重なり。

そこで幻覚や幻聴に陥らない為には、どうしたら好いでしょうね。先入観に取らわれないよう、自分を見失わないよう、一呼吸して思い直すのが好いのでしょうか？

(川原 記)

おれんじカレンダー

4月			5月			
1	月		1	水	水曜登山	
2	火		2	木	祖母、天狗岩(技研)	
3	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	3	金		由布岳(山行)
4	木		4	土		
5	金		5	日		
6	土	オレンジハイキング総会(13:00~17:00)	6	月		
7	日	根子岳東峰 (山行部)	7	火	専門部会 (13:30~15:30)	
8	月		8	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	
9	火	専門部会 (13:30~15:30)	9	木		
10	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	10	金	野岳湖周辺散策(ひまわり)	
11	木		11	土		
12	金		12	日		
13	土		13	月		
14	日	九重山系(鳴子山、稲星山)(技研部)	14	火		
15	月		15	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	
16	火		16	木		
17	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	17	金		
18	木		18	土		
19	金		19	日		
20	土		20	月		
21	日	鹿嵐山 (自然保護部)	21	火		
22	月		22	水	水曜登山,全体集会(19:00~21:00)	
23	火		23	木		
24	水	水曜登山,全体集会(19:00~21:00)	24	金		
25	木		25	土	平尾台(貫山)(自然保護)、コンパニオンレスキュー	
26	金	女神大橋~天門峰 (ひまわり部)	26	日		
27	土	コンパニオンレスキュー	27	月		
28	日		28	火		
29	月		29	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	
30	火		30	木		
			31	金		

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子、林和子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2018/3/27
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

**シロアリ
予防駆除**

安心! 5年間保証
・施工後も年に1回の無料点検
 ・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料
キャンセルされても
 料金が発生すること
 は一切ございません。

シロアリ予防, 駆除・パソコン販売, 修理
 合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。
三喜企画 0957-47-5988